

令和2年度「東日本大震災学費減免制度」出願要項

※本制度の新規募集は今年度が最終となり、令和3年度以降は令和2年度採用者のみを対象に募集します。

【目的】

東日本大震災学費減免制度は、東日本大震災（以下「本震災」という。）により修学が困難となった学生に対し、学費を減免することにより学業を奨励し、経済援助を行うことを目的とする。

【対象者】

- I. 本制度の対象者は、本学学生（学部、大学院、専門職大学院、専攻科、別科）のうち、次の各号(1)(2)(3)に定める要件を全て満たす者とする。
- (1) 家計支持者の居住地が、本震災発生時点で、災害救助法適用地域内にあったこと
 - (2) 修学に対する意欲と学業継続の強い意志があり、成績良好なこと
 - (3) 日本学生支援機構等の貸与奨学金受給者又は採用予定者であること
- ※但し、日本学生支援機構給付奨学金受給者も対象とする。
(日本学生支援機構奨学金の出願希望者は、学生生活課・たまプラーザ事務課窓口にご相談ください)
- II. 本制度の対象者は、前項 I 各号に定める要件のほか、本震災に起因した、次の各号のいずれかに該当する者とする。
- (1) 家計支持者が死亡した場合
 - (2) 家計支持者が居住する家屋が全壊、全焼、全流失、大規模半壊、半壊又は半焼の被災をした場合
 - (3) 家計支持者の居住区が、福島第1原子力発電所事故により、避難指示区域（避難指示解除準備区域、居住制限区域、帰還困難区域）に指定され、本制度の申請段階で避難を継続している場合
 - (4) 家計支持者の収入、又は所得が激減し、学費支弁が著しく困難となったことが認められる場合

【減免額】

本制度による学費の減免額は、学費（授業料、施設設備費、維持運営費）の総額を限度とし、学費の全額、半額、3割又は1割とする。ただし、採用が決定した新入生の諸費・入学金は全額を免除する。

【願書配布】 令和2年9月14日（月）より、大学HPからダウンロード

【願書受付】 [郵送提出] 令和2年10月16日(金)必着

[窓口提出] 令和2年10月15日(木)・16日(金)

※提出書類等が期日までに揃わない場合は、下記担当窓口に事前にご相談ください。

【郵送・願書提出先】**文・法・経済・神道文化学部**

[窓口] 学生生活課（渋谷キャンパス）9:00～16:00 ※事務休止時間を除く

[郵送先] 〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28 國學院大學 学生生活課 学内奨学金係

人間開発学部

[窓口] たまプラーザ事務課（たまプラーザキャンパス）事務開室時間内 ※事務休止時間を除く

[郵送先] 〒225-0003 神奈川県横浜市青葉区新石川3-22-1 國學院大學 たまプラーザ事務課 学内奨学金係

【提出書類】 「申請書の提出書類について」を参照してください。

【採用者発表】 令和2年12月中旬予定

※k-smapyⅡお知らせ機能にて配信および採用者には本人・保証人宛採用通知を発送します。

【備 考】

- ・本制度は、申請者全員を対象とするものではありません。審査により対象にならない場合もありますのでご了承ください。

【問合せ先】

■〒150-8440 東京都渋谷区東 4-10-28

國學院大學 学生生活課 TEL 03-5466-0145

■〒225-0003 神奈川県横浜市青葉区新石川三丁目 22-1

國學院大學 たまプラーザキャンパス事務課 TEL 045-904-7700

申請書の提出書類について

1. 全員が提出する書類

- ① 本学所定の願書(様式 1)
- ② 父・母の「所得証明書」(市区町村役所で申請)
 - ・平成 31 年分(令和元年分):(平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 12 月 31 日)
 - ※必要書類は「所得証明書」です。「源泉徴収票」ではありませんのでご注意ください。
「所得証明書」「(非)課税証明書」は、無収入の方にも発行される書類です。
 - ☆金額欄がアスタリスク(*****)で目隠しされているものは不可です。
 - ☆証明書類に「マイナンバー」の記載は不要です。

収入のない父母の方も必ず提出してください。

- ③ 貸与奨学金の受給を証明する書類(例:採用通知、奨学生証書等写し等)
(現在貸与奨学金を受けていない方で、貸与奨学金を希望する方は、学生生活課窓口にご相談ください。)

2. 出願事由に応じた必要書類

- ① 本学所定の願書(様式 2～4)該当する様式
- ② 被災状況が下表①～⑤の複数に亘る場合は、該当する様式書類をすべて提出してください。

出願事由	提出書類	様式
① 家計支持者が居住している家屋の全壊・大規模半壊・半壊等	罹災証明書(全壊・大規模半壊・半壊) 前年度申請者はコピー可・新規出願者は、本書(公印あり)を提出	2
② 福島第 1 原発による避難生活申請の時点で避難指示解除準備区域、居住制限区域、帰還困難区域	被災証明書等(左記避難区域であることが証明できる公的書類)避難生活をしていることがわかる書類(賃貸契約書(写)他 書式自由)	3
③ 家計支持者の廃業による失職(確定申告対象者)	家計支持者の廃業、失職等を示す公的書類 (例:廃業証明書、雇用保険受給資格者書等)	4
④ 自営業の維持不能、著しい生活困窮(確定申告対象者)	自営業の維持不能を示す書類 平成 22 年分所得証明書(震災前の収入が分かるもの)	4
⑤ 家計支持者の勤務先の倒産、解雇による失職、または著しい生活困窮(給与所得対象者)	家計支持者の失職等を示す公的書類 (例:解雇通知、離職票、雇用保険雇用保険受給資格者証等)	4

※上記書類の不明な点は、下記担当までお問い合わせください。
※その他状況に応じ、別途書類を提出していただく場合があります。

☆「所得に関する証明」及び「控除に関する証明」の詳細は、次頁をご参照ください。

【問合せ先】

- 〒150-8440 東京都渋谷区東 4-10-28
國學院大學 学生生活課 TEL 03-5466-0146
- 〒225-0003 神奈川県横浜市青葉区新石川三丁目 22-1
國學院大學 たまプラーザキャンパス事務課 TEL 045-904-7700

【 収入に関する証明 】

＜令和2年度 東日本大震災＞

	区 分	証 明 書 類(コピー可)	発 行 先
①	出願者全員が 必要な証明書	『令和元年分(平成 31 年分)所得証明書』(父・母) (平成 31 年 1 月～令和元年 12 月分収入対象、現時点で最新のもの) 収入のない方も必ず、父・母各々提出のこと。 ※「源泉徴収票」ではありません。	市区町村役所
②	平成 31 年 1 月以降 退職・退職予定者	退職(予定)証明書・退職金支給(予定)証明書 ※再就職の見込みを確認しておく	勤 務 先
③	平成 31 年 1 月以降 就職・転職された方	下記【A】【B】から 1 点ずつ計 2 点を提出すること 【A】令和元年分(平成 31 年分)源泉徴収票 または令和元年分(平成 31 年分)度確定申告書 【B】年間給与見込証明書 または 現在の勤務先の給与明細直近 3 カ月分	勤 務 先
④	生活保護受給世帯	生活保護受給証明書 ※受給金額が明記されているもの	市区町村役所 社会福祉事務所
⑤	失 業 中 の 方	雇用保険受給証明書 ※再就職の見込みを確認しておく	ハローワーク
⑥	無 職 の 方	最新の(非)課税証明書(現時点で最新のもの) ※再就職の見込みを確認しておく	市区町村役所 民生委員他

※上記①⑥については、金額欄がアフタリスク(*****)で目隠しされているものは不可です。

※証明書類で「マイナンバー」の記載は不要です。

【 該当者のみ提出する書類 】

	区 分	証 明 書 類(コピー可)	発 行 先
⑦	障害者のいる世帯	障害者手帳 または証明できる公的証明書	市区町村役所 医療機関等
⑧	長期療養者のいる世帯 (6カ月以上の療養が対象)	医療費明細書・領収書 (経常的に支出している医療費を証明するもの、要6カ月分、 集計一覧表添付のこと) ※保険・損害賠償等で補填分を差し引く	医療機関 薬 局 看 護 人
⑨	主たる家計支持者が別居 (単身赴任)している世帯	住居費・電気代・水道代・ガス代等の各事業者発行の 領収書 (別居のため特別に支出している金額を証明するも の、要1カ年分、集計一覧表添付のこと)	各 事 業 者
⑩	火災・風水害・地震等 の被害を受けた世帯	被災証明書・罹災証明書等 ※様式 2、様式 3 の出願者は必須	市区町村役所 消 防 署

【その他の書類】 必要な方に窓口で配布しますので、事前にお申し出ください。

☆収入に関する事情書(上記収入証明書が提出できない父母)

☆領収書の集計表(長期療養者のいる方、家計支持者が単身赴任している方)

奨学金提出書類確認シート

【記入上の注意】 ①この書類は、提出時に願書の一番上にならして窓口に提出すること。

②網掛け太枠部分に、氏名・所属・携帯電話番号等を記入すること。

③学生控欄の番号（網掛け太枠部分）には、提出した書類の番号に○をすること。提出前に書類に不備がないように確認すること。

学生控

東日本大震災学費減免制度

No. _____

大学記入	番号の(網掛け太枠部分)に○をすること。	氏名	
1	1	願書（様式①②③④）	
2	2	所得証明書（令和元年分(平成31年分)（平成31年1月～令和元年12月））【父・母】	
3	3	日本学生支援機構奨学金 奨学生証の写し	
4	4	年間給与見込証明書・最新1～3か月の給与明細【父・母】	
5	5	その他大学が必要と認めた書類（り災証明書・被災証明書・賃貸契約書・廃業証明書・雇用保険・確定申告書・解雇通知・離職票・その他）	

{ }

本日、上記の書類を受領しました。（この書類は採否結果発表まで保管してください）

<個人情報の取り扱いについて>

國學院大學では、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取り扱いに努め、安全管理のために必要な措置を講じています。出願書類等に記載された個人情報は、奨学生の選考ならびに交付に係る業務を遂行するために利用し、利用目的の達成に必要な範囲を超えて、個人情報を取り扱うことはありません。また、本人の同意無く第三者への提供はいたしません。

* 國學院大學 < 渋谷キャンパス；学生生活課 > TEL 03-5466-0145 FAX 03-5466-0182
< たまプラーザキャンパス；事務課 > TEL 045-904-7700 FAX 045-904-7708
※日付・受領者印無きものは無効、受領書として扱いません。

受領日	受領者印
-----	------

キリトリ

東日本大震災学費減免制度

大学控

No. _____

所 属	学 科	年	学籍番号						
氏 名			携帯番号		-	-			

大学記入 番号の(網掛け太枠部分)に○をすること。

1	1	願書（様式①②③④）	
2	2	所得証明書（令和元年分(平成31年分)（平成31年1月～令和元年12月））【父・母】	不備受付日
3	3	日本学生支援機構奨学金 奨学生証の写し	
4	4	年間給与見込証明書・最新1～3か月の給与明細【父・母】	
5	5	その他大学が必要と認めた書類（り災証明書・被災証明書・賃貸契約書・廃業証明書・雇用保険・確定申告書・解雇通知・離職票・その他）	

{ }

受領日

キリトリ

不備

東日本大震災学費減免制度

No. _____

大学記入	番号の(網掛け太枠部分)に○をすること。	氏名	
1	1	願書（様式①②③④）	
2	2	所得証明書（令和元年分(平成31年分)（平成31年1月～令和元年12月））【父・母】	
3	3	日本学生支援機構奨学金 奨学生証の写し	
4	4	年間給与見込証明書・最新1～3か月の給与明細【父・母】	
5	5	その他大学が必要と認めた書類（り災証明書・被災証明書・賃貸契約書・廃業証明書・雇用保険・確定申告書・解雇通知・離職票・その他）	

{ }

* 期限内に提出できない場合は、出願無効になります。

* 提出の際は本状を持参すること。

* 國學院大學 < 渋谷キャンパス；学生生活課 > TEL 03-5466-0145 FAX 03-5466-0182
< たまプラーザキャンパス；事務課 > TEL 045-904-7700 FAX 045-904-7708

提出期限 令和2年10月23日(金)

不備受付日	受領者印
-------	------

(様式1) 令和2年度 東日本大震災学費減免制度申請書 (全員提出)

フリガナ						学籍番号									
氏名	(男・女) 昭和・平成 年 月 日生					所 属									
						学 科 年 組									
学生現住所	〒 - -					携帯	-	-							
保証人現住所	〒 - -					電話	-	-							
同一生計の家族	就学者を除く家族	続柄	家計支持	氏名	年齢	職業	勤 務 先								
		父					給与・自営・他								
		母					給与・自営・他								
							給与・自営・他								
							給与・自営・他								
	本人以外の就学者	続柄	氏名			年齢	学校		学年	(自宅とは上記保証人住所)					
							立		年	自宅・自宅外					
							立		年	自宅・自宅外					
							立		年	自宅・自宅外					
	部会所属	有()・無				学費負担	保証人全額 ・ 保証人半額 ・ 保証人一部								
下記1~3までの被災状況は、該当するものすべてを選択してください。															
被災状況 ○印	1、家計支持者が居住する家屋の被災状況				①全壊 ②大規模半壊 ③半壊 ④()										
	2、福島原発事故により避難区域で避難生活を継続している者				①避難指示解除準備区域 ②居住制限区域 ③帰還困難区域 市町村名()										
	3、保証人(家計支持者)の収入に関する状況				①失職(給与所得) ②廃業(自営業) ③収入の大幅な激給(収)										
貸与奨学金の 受給状況	奨学金名		日本学生支援機構奨学金 (第1種・第2種・併用) ①受給中 ②出願済(R2.4 定期出願)												
	貸与額		日本学生支援機構以外の奨学金 名称()												
		(月 額)		円		(年 額)		円							
※貸与奨学金の受給がない場合、本制度の対象になりません。貸与奨学金を希望される方は学生生活課にご相談ください。															
単位修得状況 (2年生以上本人記入)編入学の方は未記入可	令和元年度修得単位数							前年度までの通算修得単位数							記載不要
	A+	A	B	C	DR	合計	GPA	A+	A	B	C	DR	合計		
														A・B・C	
※進級制限により、原級(再1・2・4年生)に留まった方は、出願前に必ず相談すること。(原則として出願資格がありません)															
提出した申請書の記載事項に相違ありません。ついては、学費減免制度の申請をいたします。															
令和2年 月 日					本人氏名					印					
					保証人氏名					印					
國學院大學学長 殿					(本人との続柄:)										
※ 本人・保証人がそれぞれ自署し、別々の印鑑を押印してください。															

